校長のつぶやき 第175号「並ぶこと」

2024年2月14日(水)

今朝は保健集会がありました。直前に体育館に行くと静かに移動し、何も言われずに整列する子供たちの姿がありました。最初に体育館に来たクラスが集会の凛とした空気を作るという共通理解があり、後から来たクラスは自然に整列し、並んだと判断したら座るという流れができてきました。

災害が発生したときなどに、きちんと並んで支援物資を受け取る人々の姿が世界から称賛されているというニュースを目にします。災害ではなくても、バス停や電停、エスカレーターや人気の飲食店やアトラクションなどでもきちんと並ぶ姿が見られます。避難訓練の時などは、きちんと並ぶことで迅速に人員確認をすることもできます。このような姿は長年の教育の成果なのかもしれません。

「並ぶこと」や「聞くこと」「自ら考えること」など、学校で大切にしている学びが、冷静で秩序ある社会の基盤になれば大変価値のあることだなと感じました。





